

藤野家住宅 だより



発行：一般財団法人 藤野家住宅保存会

早春の候、皆さまにはお元気のこととお喜び申し上げます。日頃は、藤野家住宅にご支援、ご協力いただき誠にありがとうございます。

この度、藤野家住宅の「いま」を知っていた

だけると、「藤野家住宅だより」6号を発行する運びとなりました。不定期ではありますが、藤野家住宅の状況や活動を皆さまにお届けできればと願っています。



藤野家住宅の雛人形は、妻の実家に眠っていたものを飾っています。

〈左側〉妻の祖母の物で明治初期と推測されます。

〈右側〉妻の曾祖母の物で一部欠落がありますが、『文政三年』と箱書きされているので江戸末期、今から200年以上前のものと思われる。



雛飾り見学の ご案内

今年も、2月19日（雨水）に「お雛様」を飾りました。雨水の日に飾るといいことがあるとの言い伝えがあります。

賛助会員の皆様で見学ご希望の方はお申し込みください。

皆様のお越しをお待ちしています。

料金…無料

（賛助会員ご本人と同伴者1名まで）

期間…3月中旬まで（予定）

（見学除外日あり。必ず事前にお問い合わせください。）



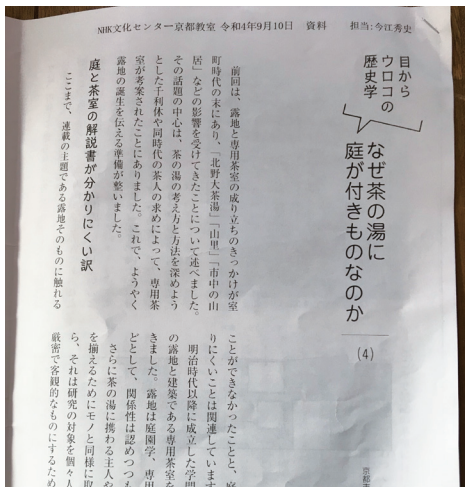
昨年、夏から秋にかけて

昨年夏から秋にかけて見学の問い合わせが何件ありました。

〈9月10日〉

NHK文化センター京都教室主催の、「なぜ茶の湯に庭が付きものなのか」と題する講座が開かれました。講師は今江秀史先生（京都市文化財保護課職員）で、20人の受講者は今江先生の解説を聞きながら、1階、2階の各部屋を見学していました。

NHK文化センター京都教室主催
「なぜ茶の湯に庭が付きもののか」講座



横で傍聴させてもらったのですが、当主も知らないことが多く、勉強になりました。

〈11月29日〉

広島大学都市・建築計画学研究室 角倉・石垣ゼミの学生さん10名が角倉准教授に引率されて見学に来られました。建築学が専門とあって、皆さん予定時間をオーバーするほど熱心に見ておられ、質問もたくさんいただきました。

リーフレットをリニューアル

従来のB4二つ折りからA3三つ折りに改編し、利用案内を新設するなど情報量を増やしました。



～ さ い ご じ ～

この藤野家住宅だよりは、リーフレットの印刷をお願いした賛助会員でもあるPrint K 株式会社の藏田 一伸さんが、今号からボランティアで

編集を担ってくださいました。読みやすくなったと感じていますがいかがでしたでしょうか？ご感想などお寄せいただければ幸いです。